

## 編集後記

日本看護倫理学会誌の第13巻をお届けします。

新しい感染症をめぐって、それぞれの場で試行錯誤を繰り返す1年であったと思います。そのようななかでも、実践、教育の場での研究活動の成果を本学会誌に投稿していただいたこと、編集委員会一同、心より御礼申し上げます。

本号には、原著論文3本、短報5本、レター1本、その他（速報）1本を掲載することができました。掲載された論文が、今後、さまざまな場でさらに多くの皆様の発展的な研究や看護倫理を考える糸口となることを期待しています。台湾のCOVID-19関連の速報も掲載でき、時機を得た構成となりました。

投稿者と査読者のやり取りでは、言葉を選びながらも、互いにゆずれないことを学術的、かつ論理的に伝えあう重要性を改めて教えられています。この営みこそが、看護倫理の発展に寄与するものと確信しています。

皆様のご協力もあり、編集委員会では、随時投稿が軌道にのってきたところですが、査読プロセスの停滞が少なくなり、少しずつスピードアップしていると感じております。2020年4月からは、J-STAGEへの早期公開を開始しました。今まで、雑誌に掲載されるまで時間がかかっていましたが、採択が決まった段階で早期公開できることは、投稿者の皆様にとっても、また学術的な意味でも、重要であると感じています。

編集委員会としては、引き続き、査読プロセスが迅速かつ公正におこなわれるよう努力して参りたいと思います。何かお気づきの点がございましたら、いつでもご意見をお願いいたします。引き続き、会員の皆さまからの積極的なご投稿をお待ちしております。

(鶴若麻理)

---

## 日本看護倫理学会誌 Journal of Japanese Nursing Ethics

Vol. 13 No. 1, 2021年3月20日発行

編集：日本看護倫理学会編集委員会

委員長：鶴若麻理

委員：勝山貴美子（副委員長）

足立智孝、小野若菜子、田中美恵子、寺岡征太郎、八尋道子、吉田智美（五十音順）

発行：一般社団法人 日本看護倫理学会

代表者：八代利香（学会理事長）

事務局：〒162-0801 東京都新宿区山吹町358-5 アカデミーセンター

E-mail: jnea-post@bunken.co.jp

印刷：株式会社国際文献社

---